



2022年3月31日

各 位

会社名 株式会社 カチタス
代表者名 代表取締役社長 新井 健資
(コード番号：8919 東証第一部)
問合せ先 取締役管理本部長 横田 和仁
(TEL 03-5542-3882)

ソーシャルローン原則への適合に係る評価取得について

当社は、2022年3月25日付「シンジケートローン契約の締結及び営業外費用の計上に関するお知らせ」の通り、株式会社みずほ銀行をアレンジャーとするシンジケートローンによる金銭消費貸借契約（以下、「本契約」という。）を締結しております。本契約につき、ローン・マーケット・アソシエーション（LMA：Loan Market Association）等の「ソーシャルローン原則」及び金融庁の「ソーシャルボンド・ガイドライン」への適合に係る評価を株式会社格付投資情報センター（以下、「R&I」という。）より取得いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社グループの取組みについて

当社は「この街に、ひとつでも多くの喜びを。」をパーパスとして掲げ、主に地方の中古戸建を買い取り、リフォームにより再生して販売する中古住宅再生事業を営んでおります。この事業を通じて、手ごろな価格の住宅を提供することで、お客様の住宅コストの引き下げを通じたより良い暮らしの実現を目指すとともに、空き家問題の解決に取り組んでおります。

2. ソーシャルローン原則への適合について

本契約は、中古住宅の仕入れとリフォーム費用等への充当を資金使途として既存借入の借り換えを行ったものであります。また本契約は、R&Iからローン・マーケット・アソシエーション等の「ソーシャルローン原則」及び金融庁「ソーシャルボンド・ガイドライン」への適合に係る評価を取得しており、主に以下のとおりにご評価いただきました。

【R&Iによるオピニオン概要（同社レポートより一部抜粋）】

調達資金はカチタスおよび子会社のリプライスによる中古住宅物件の仕入れやリフォーム費用等に充当される。販売する中古住宅は当該地域の新築の半値相当であり、購入者は所得水準が必ずしも高くなくても住居を確保できることにより、生活水準の質的向上につながる。仕入れ物件の大半は空き家であり、国が社会課題として認識する空き家問題にも貢献する。加えて地域における雇用の維持や、中古住宅の再生による省資源化、新築に比べてCO2の排出量が少ないなど、環境負荷の低減に寄与する。ネガティブな影響については、住宅のリフォーム等の工事に伴う騒音など近隣への影響が想定されるが、適切に配慮することで対応される。以上より、R&Iは対象事業が社会全体としてポジティブな成果を生み出していると評価した。

以上

【ご参考】

※ みずほ銀行 リリース www.mizuhobank.co.jp/index.html

本日発表「株式会社カチタスに対するシンジケーション方式による「ソーシャルローン」の実行について」

※ R&Iリリース www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html

本日発表「セカンドオピニオン」